



## ライオンズクラブ国際協会 332-C地区 2018~2019 ガバナースローガンと地区運営方針

- ガバナースローガン
- 地区運営方針
- 会員維持増強
  - ・会員増強の推進
  - ・異業種交流会年2回の開催
  - ・会員増強コンテスト
- 次世代リーダーの育成
  - ・若手リーダーの育成
  - ・糖尿病啓発事業
- LCI-F、合同アクティビティ基金への献金
  - ・LCI-F 献金目標 \$150,000
  - ・合同アクティビティ基金献金目標 350万円
- 青少年健全育成
  - ・子どもたちの貧困対策への支援
  - ・ライオンズクエスト、薬物乱用防止活動の推進
  - ・ライフジャケット配布、防災教育事業への支援

### 332-C地区関連 5・6月度の予定

日程	行事
5/11(土)	涌谷LC CN40周年記念式典 於: 和光苑 14:00~
5/24(金)	1Rニューメンバースクール 於: かに政宗 会議室 16:00~
5/26(日)	第65回332複合地区年次大会 於: 江陽グランドホテル(仙台市) ※詳細は裏表紙参照
6/8(土)	仙台杜LC CN35周年記念式典 於: 仙台国際ホテル 17:00~
6/未定 上旬予定	次期新三役スクール ※日時・場所は未定

(2019年4月8日現在)

目次	
ガバナー通信	2
2018~2019ガバナースローガンと地区運営方針/5・6月度の予定	3
第4回キヤビネット会議開催	4
GMT 経済交流会セミナーを開催(3R・5R)	6
FWT 女性会員・ノンライオン交流会「アロマ講座&簡単リフレ」	8
GST 糖尿病対策支援講演会	9
332-C地区チャリティゴルフコンペ予選会	10
眼鏡リサイクルセンター委員会活動報告	11
第2副地区ガバナー候補者 加藤俊治Lのご紹介	12
寄稿「LCの未来と平成総括」 L.後藤道博(仙台広瀬LC会長)	13
第4回名誉顧問会議開催/ INFORMATION「ライフジャケットを子供たちへ」	14
追悼 ありがとう 林昭兵名譽顧問	15
アクティビティレポート	16
ライオンズクラブ国際大会2019(ミラノ大会)の案内	18
マンスリー集計表	19
第65回 332複合地区年次大会の案内	裏表紙

## ガバナー通信



ガバナー  
はらだよしゆき  
L.原田善征  
(岩沼LC)

劉邦軍の四倍の兵力を持つた項羽は何故敗れたかという問い合わせに対し、劉邦は次のように答えたという。それは自分より優れた三人の将が協力してくれたからだ。作戦を練ることにおいては張良におよばない。軍政や民政の執行においては簫何におよばない。合戦に勝つことにおいては韓信におよばない。この三人がいたからこそ項羽を破り、天下を取ることができた。

アメリカ資本主義を代表する製鉄王アンドルー・カーネギーは、自分の墓碑にこう刻んでいる。「自分より優れし者を自分の周りに集めし者、ここに眠る」と。そして、その文の下には28名の優れ

最近の教育現場では、考えられないことが数多く起こっている。ある理科の授業で先生が稻の育成のことを教えていたときのことである。突然一人の生徒が「先生、稻はどうにして日本に伝來したのですか」と質問した。先生は「今はそういう授業ではない」と拒絶した。すると隣の生徒が「先生知らないの。稻は中国の雲南省で生まれ、中国や朝鮮半島を経由して日本に伝わったんだよ」と答えたという。その先生は米の伝来を

よく「老害」とは、自分が年老いたのを気にせず、若い次世代の人たちの妨げになるような人たちのことをいいます。世代交代できない組織は、若い人の意見をきません。そして時代の流れとともに廃れ、老朽化してしまいます。ライオンズクラブはそうならないよう真剣に考え、時代に合せて柔軟に対応することができず、いい方向に成長することができません。そして時代の流れとともに廃され、時代交代に舵を切ることで未来への第一歩を踏み出しましょう。

知らないが、同様の授業が日本中で増えている。昔は先生や大人たちは子供たちに尊敬もされていた。しかし、現代のように情報社会になると、中途半端な知識では生徒たちを圧倒することなど不可能である。にもかかわらず、未だに自分の方には知識や情報量が豊富であると過信している先生や大人が実に多い。ライオンズクラブも同じことかもしれません。

たスタッフの名が刻まれている。

# GMT委員会特別講演 経済交流会セミナーを開催

第3R 日時：2019年2月22日(金)  
会場：キャッスルプラザ多賀城(多賀城市)

第5R 日時：2019年3月13日(水)  
会場：グランド平成(大崎市)

特別講演 講師：キャビネット副幹事 橋本誠一  
(仙台エコーセンター)

## GMT委員会経済交流会セミナーについて



ライオンズクラブの活動やこれから取り組みをテーマに、第5R会場で特別講演をするキャビネット副幹事 橋本誠一L

3R1Z・2Z経済交流会セミナーは2月22日金曜日にホテルキャッスルプラザ多賀城(多賀城市)を会場に、菊地健次郎多賀城市長、若生裕俊富谷市長はじめ多くの御臨席を頂き総勢80名。5R1Z・2Z経済交流会セミナーは3月13日水曜日にグランド平成(大崎市)を会場に、伊藤康志大崎市長はじめ多くの御臨席を頂き総勢120名となり、ライオンの皆様、御来賓、他団体様の参加を頂き開催する事が出来ました。

3R、5Rで開催にあたり今回から開催RのRCR・ZCRにも会議に参加を頂き計画段階からGMT委員会と密に情報の共有をし、RCR・ZCR・GMT委員会と連携を持ち進めた事で各リージョンに対しても周知する事ができました。また、委員会としても、セミナー趣旨説明と動員のお願い、開催にあたりヒヤリングをする目的で各ゾーン会議(ゾーンミーティング)と各クラブへ訪問させて頂きました。

各ゾーンでヒヤリングする中で、大まかにリジョンで開催する事も良い事ではあります、332-C地区はリジョンが5つ、そして1リジョンに2つか3つのゾーンで計11ゾーンがあり、各ゾーン毎に他団体が在ります。他団体を招待するにも、違うゾーンから他団体を違うゾーンへ招待するには些少問題が有ると感じました。ゾーン毎の小規模で有ればLC・他団体の足を運ぶ距離も短く、多くの参加者を募る事もできます。2つのゾーンで経済交流セミナーを開催する事で、小規模ながらも他団体と密にアクティビティなどの連携をしながら交流を図り、会員増強に繋げるのも最良ではないかと考え、今後のセミナーの開催の課題としたいと思います。

結びに3R・5R経済交流会セミナーに御参加頂きました皆様に感謝申し上げます。また、開催にあたりご尽力頂きました関係者の皆様にも感謝申し上げます。ありがとうございました。

GMT委員会委員長 L大友重則



第3R



第5R

「アロマ講座＆簡単リフレクゼーションライフのすすめ」

日時：2019年2月21日(木)

会場：パレス平安(仙台市)

講師：Naoko自然療法機器・自然療法士

荒井美佐子（FWT委員会副委員長・仙台エコーエコー）

2019年2月21日

パレス平安

（ひあん）

にて、FWT委員会主催 女性会員・ノンライオン交流会「アロマ講座＆簡単リフレクゼーションライフのすすめ」が開催されました。

アロマの専門家でFWT委員会副委員長の荒井美佐子（仙台エコーエコー）を講師として

1 暮らしの中の身近なハーブ

2 アロマセラピーミニ講座

3 からだを癒す簡単リフレ

を受講しました。

ライオンレディ、ノンライオン、

もちろん男性会員も興味深く聴きいっていました。特に自分でブレンドする精油作りは、皆さん身を乗り出して「良く眠れるハーブはどれですか？」などの質問が多く、暮らしの中に香りを取り入れる事によっての効果に皆さん驚いていました。

パレス平安のウエディングドレスと春を予感する陽気の中、FWTらしい、終始笑い声が溢れる華やいだ講座でした。



## 活動報告 GST

# GST 腸器移植・糖尿病対策支援委員会 糖尿病対策支援講演会

日時：2019年3月16日(土)  
会場：東北福祉大学仙台駅東口  
キヤンパス

講師：東北医科薬科大学教授  
赤井裕輝先生

東北福祉大学教授  
中村令子先生

平成31年3月16日(土)、東北福祉大学仙台駅東口キヤンパスにおいてGST 腸器移植・糖尿病対策支援委員会主催の「糖尿病対策支援講演会」が開催されました。

原田善征ガバナー、木川田明弘第1副地

区ガバナーの挨拶後、GST 腸器移植・糖尿病対策支援委員会の山口克宏委員長より講師を紹介してもらいました。

講師は東北医科薬科大学医学部糖尿病代謝科教授赤井裕輝先生と東北福祉大学健康科学部保健看護学科教授中村令子先生のお二人です。赤井先生には「糖尿病対策は正しい科学的情報でよく分かることでみんなが健康」を演題に、中村先生には「糖尿病リスクを減らし、若さを保つ生活習慣」を演題にお話しいただきました。

生活習慣病の一つ糖尿病について様々な事例やデータを基に学び、参加者全員が糖尿病への理解を深める素晴らしい機会となりました。糖尿病は自覚症状がないため、進んでいることが多いらしいです。糖尿病になると癌、脳卒中、心臓疾患とリスクが高くなる事を認識する必要があると感じました。生活習慣病予防はなぜ難しいのか？健康と病気の境目が曖昧なことがあります。また、食生活、運動習慣、生活環境整備の大切さを改めて知ることができました。



熱心に聴講する参加した皆さん



原田善征ガバナーと歓談する荒井講師

参加者に説明する荒井美佐子講師（右）

原田善征ガバナーの挨拶



交流会に参加した皆さん

# ライオンズクラブ国際協会 332-C 地区 第4回名誉顧問会議開催

日時：2019年3月12日(火)

会場：332-C地区  
キャビネット事務局

3月12日(火)12時～キャビネット事務局において、第4回名誉顧問会議が開催されました。今期最後となる名誉顧問会議でした。キャビネット会議や地区年次大会に向けた様々な議案が審議されました。原田ガバナー、菊地元国際理事(仙台青葉LC)、木川田第1副地区ガバナー(仙台高砂LC)のご挨拶の後、内田幹事より幹事・会計報告があり、協議が始まりました。様々な意見が交わされ、熱意ある会議となりました。



名誉顧問会議で挨拶する原田ガバナー



## INFORMATION

### 「ライフジャケットを子供たちへ」

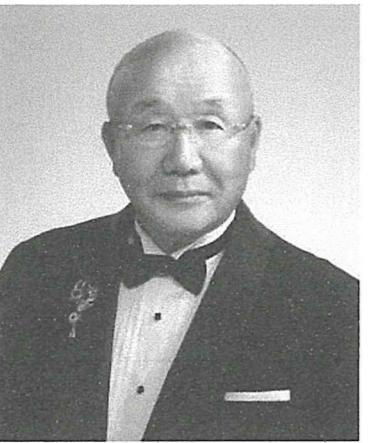
今年度 332-C地区では、子供たちにライフジャケットを届ける運動を展開しています



ライオンズクラブは「3.11を忘れない」を掲げ、南海トラフ地震が予測される沿岸地域の子供たちにライフジャケットを届け、防災教育事業を支援し、震災への備えの大切さを伝えています。そして今年度332-C地区的沿岸部の子供たちにライフジャケットを届ける運動を展開しています。ライフジャケットに関するお問い合わせは、キャビネット事務局までどうぞ。

お問い合わせ先 ▶ TEL : 022-398-3904 E-mail : [RAIFUJAKETTOKI@332-c@lions-clubs.jp](mailto:RAIFUJAKETTOKI@332-c@lions-clubs.jp)

## 追悼 ありがとう 林昭兵名誉顧問(仙台エコーLC)



2019年3月21日、2013年～  
2014年度に332-C地区ガバナーを務められるなど長年にわたりライオンズクラブに貢献された林昭兵名誉顧問(仙台エコーLC)がご逝去されました。突然の訃報に地

区内外のライオンが悲しみにくれる中、3月26日に通夜、27日に葬儀が執り行われ、ライオンズ関係者を始め1,600名を越える方が参列し、「人を思い、人に慕われ、多くの人に幸をもたらした人」として参列者の悲しみの中で見送られました。地区を代表して原田ガバナーが「数年前に林に熱意を持ってガバナーへの就任を説得されたことを思い出します。あなたの育てたライオンが地区内各所で活躍しています。あなた

は人を残しました。あなたのこれまでの功績は語り尽くすことができません。あなた

の思いを引き継ぎ、今後も活動に邁進しま

す。見守っていてください。あなたの偉業に対し心から感謝の意を表し、ご冥福をお祈りいたします」と弔辞を述べられました。

林名誉顧問は、震災直後の2011年に

第2副地区ガバナーになり、2013年に

地区ガバナーに就任。災害復興対策本部長

としてライオンズの震災復興支援の中心と

して活躍。県内各地の被災地を中心には々

な支援を展開されました。当時、持てる力

を存分に注ぎ込み、キャビネットの運営、

復興活動に邁進しました。ライオンズにか

ける情熱は並々ならぬものがあり、名誉顧

問就任後も熱意を持つてキャビネットの活

動を継続され、その後のキャビネット運営

に大いに貢献されました。

仙台エコーLCにおいても、入会以来常にグットスタンディングとしてクラブの発展に多大なる貢献をされました。先輩ライオンの思いをしっかりと引き継ぎ、クラブの中心メンバーとしてリーダーシップを發揮されました。スポンサーしたライオンは多数おり、キャビネットにおいても活躍されています。また、海外姉妹クラブとの交流にも尽力し、特に台湾の太平獅子会との友情は厚くそして深いものがありました。

林名誉顧問、本当にありがとうございました。

